

2014年9月19日

お客様各位

山本精一(著)『イマユラ』商品回収に関するお詫びとお知らせ

株式会社 P ヴァイン

平素は弊社商品に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、弊社刊行書籍【山本精一(著)『イマユラ』】にて、多くの誤表記がある事が判明いたしました。つきましては、本作品を回収させていただきたくご案内申し上げます。

現在、不備のあった箇所を訂正した商品の制作を進めております。すでにご購入頂きましたお客様におかれましては、大変お手数ではございますが下記送付先に料金着払いにてご返品くださいませ。訂正版と交換させていただきます。

尚、訂正版の発送は~~9月上旬頃を予定しております。~~→**順次、発送致しております。**

お客様ならびに関係各位には、大変ご迷惑をおかけいたしますことを深くお詫びするとともに、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

#### 【回収商品】

タイトル:山本精一(著)『イマユラ』

発売日:2014年7月23日

ISBN:978-4-907276-15-7

#### 【商品回収・交換に関するお知らせ】

〒150-0031

東京都渋谷区桜丘町 21-2 池田ビル 2F

株式会社 P ヴァイン

書籍『イマユラ』返品交換係

(お客様の郵便番号・ご住所・お名前・お電話番号を必ずお書き添えくださいますようお願いいたします。また、ご連絡いただいたお客様の個人情報は、本件についてのみを使用し、その他の目的に使用することは一切ございません)

#### 【お問合せ先】

株式会社 P ヴァイン

電話番号 03-5784-1250

メールアドレス inquiry@p-vine.jp

(受付時間:祝土日を除く 月曜から金曜日 10時~18時)

## 【イマユラ正誤表】

本書に誤表記が多々ありました。

読者の皆さま、著者、ならびに関係各位にご迷惑をお掛けしましたことを深くお詫びするとともに、ここに訂正させていただきます。

P12, P166~169 ×そういうよりほかには ○そう言うより他にない時には

P13, P180~182 ×狗留孫仏の非哀 ○狗留孫仏の悲哀

P17 ×は佩き ○佩き

P19 ×←新鮮 ○新鮮

P20 ×任峽の人 ○任侠の人

P21 ×何を突いてるんだろう思った。 ○何を突いてるんだろうと思った。

P23 ×獲って ○獲って

P27 ×ボロボ ○ボロボロ

P42 ×悪いことなどと思わない。、 ○悪いことなどと思わない。

P46 ×沸いて ○涌いて

P47 ×科学反応 ○化学反応

P51 ×さざなみ小波 ○小波

P52 ×紛うかた難なき ○紛う難なき

P56, 57 ×初期微動 ○初期衝動

P57 ×理論 ○論理

P58 ×供に ○共に

P70 ×彼は ○彼を

P74 ×根性が足りないじゃないのか ○根性が足りないんじゃないのか

P82 ×自然の ○自然と

P82 ×植物同志 ○植物同士

P84 ×自分の都合のよい情報だけで ○自分の都合のよい情報だけ

P92 ×繊細に ○戦災に

P95 ×ぶり込まれた ○ぶち込まれた

P103 ×ガマ蝦蟇 ○蝦蟇

P110 ×押しだま黙ったまま ○押し黙ったまま

P110 ×白い紙きれが一枚、 ○白い紙きれが一枚。

P112 ×ふるつわもの古兵 ○古兵

P113 ×写し得る ○映し得る

P117 ×直径3メール ○直径3メートル

P117 ×妙えなる楽曲 ○妙なる楽曲

P118 ×たくせん ○たくさん

P122 ×乞立する ○屹立する

P127 ×置いてけ堀 ○置いてけ堀

P138~140 ×パピヨンからの12白書 ○パピヨンからの十二白書

P150 ×罵倒雑言 ○罵詈雑言

P160 ×阿保揭示板 ○阿呆揭示板

P160 ×キチガキチガイ ○キチガイキチガイ

P160 ×何をいうのも自由か？ ○何を言うのも自由か？

P161 ×己の才気 ○己の才気

P171 ×それとも何か、 ○それとも何か、“階段落ちの季節”（改行トル）

P172 ×已れ ○己れ

P182 ×吹い ○吸い

P185 ×と言いながら井田が言う ○と笑いながら井田が言う

P204 ×見が付いていない ○身に付いていない

P206, 207 ×懇意 ○熱意

P209 ×オブリガード ○オブリガート

P220 ×高貴なものをきっていだろう ○高貴なものといっていだろう

P233 ×十分な証拠なのだと言う ○十分な証拠なのだという